

## 質問

非線形材料の解析はできますか？

## 回答

弾塑性、クリープ、粘弾性、超弾性材料の解析が可能です。

弾塑性はバイリニア、マルチリニアが選択できます。  
クリープ材料と併用することで弾塑性クリープ解析が可能です。  
クリープ則はべき乗則になります。

粘弾性材料は、樹脂材料・高分子材料の時間・温度変化に伴う変形等を解析するために使います。  
超弾性材料は、ゴム材料や発泡材料の大変形を解析するために使います。